

令和6年度認知症施策検討専門部会の取組について

1 部会概要

本区が目指す『認知症になっても人として尊重され、希望を持って自分らしく生きることが出来る文京区』の実現に向けて、区の認知症施策全般について検討を行う。

2 開催状況

開催回	開催日	主な議題
第1回	令和6年 8月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策総合推進事業の実績報告（令和5年度分） ・認知症サポーターの活躍及び認知症のある人の社会参加について ・認知症検診事業～指定医療機関型への移行と普及啓発の拡充～
第2回	令和7年 1月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策総合推進事業の実績報告（令和6年度上半期分） ・認知症サポーターの活躍及び認知症のある人の社会参加について ・認知症検診事業及び診断後支援事業の拡充について

3 構成委員

裏面のとおり

4 検討内容

(1) 認知症施策総合推進事業の実績報告について

認知症に関する普及啓発事業や早期診断・早期支援推進事業、行方不明認知症高齢者等ゼロ推進事業等の取組及び実績報告を行った。認知症ともにパートナー事業の利点や今後の周知方法、認知症当事者の意思決定支援のあり方について、情報の共有と意見交換を行った。

(2) 認知症サポーターの活躍及び認知症のある人の社会参加について

認知症本人交流会や認知症サポーター勉強会・交流会、チームオレンジ活動等の取組及び実績報告を行った。また、認知症のある人の社会参加を促進するため、令和7年度よりシルバー人材センターと連携して実施する「チームオレンジお助け隊」事業について、情報の共有と交換を行った。

(3) 認知症検診事業及び診断後支援事業の拡充について

令和7年度以降の事業内容として、指定医療機関での個別検診への移行や「脳の健康度セルフチェック」の実施機会の拡充等に係る案をまとめた。また、検診において連携する専門医療機関を増やすとともに、認知症ともにフォローアッププログラムの内容や実施回数の見直しを図ることについて、情報の共有と意見交換を行った。

5 令和7年度の開催（予定）

2回（第1回は令和7年8月、第2回は令和8年1月）の開催を予定

令和6年度文京区認知症施策検討専門部会 委員名簿

No.	役職	氏名	所属等
1	部会長	アワタ 栗田 シュイチ 主一	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 認知症未来社会創造センター センター長
2	委員	モトイ 本井 ゆみ子	東京都認知症疾患医療センター（順天堂大学医学部 附属順天堂医院）センター長
3	委員	セイケ 清家 マサヒロ 正弘	文京区認知症施策総合推進事業嘱託医
4	委員	オグラ 小倉 ヤスシ 保志	弁護士 （文京区地域包括ケア推進委員会委員）
5	委員	ヤマグチ 山口 トモコ 智子	小石川医師会訪問看護ステーション看護師
6	委員	アベ 阿部 トモコ 智子	訪問看護ステーションけせら看護師
7	委員	イツカ 飯塚 ヒロヒサ 裕久	(株)ケアワーク弥生（居宅介護支援事業所等）
8	委員	トキタ 鶴田 アキヒロ 昭裕	認知症家族介護者
9	委員	モロトメ 諸留 カズオ 和夫	文京区町会連合会 （文京区地域包括ケア推進委員会委員）
10	委員	アサイ 浅井 アヤコ 綾子	文京区民生委員・児童委員協議会
11	委員	ハヤシ 林 エツコ 悦子	文京区社会福祉協議会
12	委員	イワイ 岩井 ヨシコ 佳子	高齢者あんしん相談センター富坂
13	委員	オガワハラ 小川原 イサオ 功	高齢者あんしん相談センター大塚
14	委員	ナカタニ 中谷 ノブオ 伸夫	高齢者あんしん相談センター本富士
15	委員	シンボリ 新堀 トシユキ 季之	高齢者あんしん相談センター駒込